

1/28 無病息災 鶴退治 第四十五回鶴ばらい祭
 頭はサル、胴はトラ、尾はへびと
 いう妖怪・鶴を、あやめ御前の夫・
 源頼政が退治したという伝説にちな
 んだ。鶴ばらい祭を開催しました。
 今年は、天候不良により鶴パレ
 ドは中止となり、あやめ会館(屋内)
 とアクシスかつらぎの二会場のみで
 の鶴踊り披露となりました。鶴や源
 頼政らに扮したのは長岡中学校の生
 徒十七人。中学生が練習を重ねた鶴
 踊りは、勇壮な舞いとコミカルな動
 きを織り混ぜた見事な立ち回りで、
 来場客を大いに楽しませました。
 今年も鶴踊り終了の後、来場客は
 鶴に豆をぶつけて、一年間の無病息
 災を願いました。



長岡中学校生徒による勇壮かつコミカルな鶴踊り

~3/10 温泉街あげて『里』ムードを 伊豆長岡温泉まゆ玉の里 開催中

今年も、伊豆長岡温泉で開催して
 いる『まゆ玉の里』。これは、もとも
 とこの地区で養蚕がさかんだったこ
 とに由来するイベントです。
 メイン会場の福狸亭小川家ロビー
 には、色とりどりの『まゆ玉』や、伊
 豆の国市にちなんだイチゴ、鶴、鮎、
 カキ、ミカン、また干支のトラや招
 き猫などの『縁起物』が鮮やかに飾り
 付けられ、訪れた人の目を楽しませ
 ています。展示を始めてから八年目
 となる今年は、地元の温泉場振興会



福狸亭小川家(長岡)で開催中の『まゆ玉の里』(写真上) 『まゆ玉』や市内の名産品をかたどった『縁起物』(写真左)

もイベントに協力し、手作りのまゆ
 玉飾りを自分たちの旅館や飲食店、
 商店に飾り、温泉街をあげて『まゆ
 玉の里』ムードを盛り上げています。
 『まゆ玉の里』は入場無料。展示は、
 三月十日(水)までの毎日十時から十
 六時(最終入場)まで。販売や制作体
 験も行っていますので、未体験の皆
 さんも、ぜひ伊豆長岡温泉に足を運
 んでみてください。(22ページ参照)
 問合せ 観光協会
 電話055(948)0304



5部門45チームの市民が20.64kmを快走

2/7 快晴の中、市民快走 第五回伊豆の国市駅伝大会

大仁市民会館をスタート・ゴール
 に八区間二十・六四キロを走る『伊
 豆の国市駅伝大会』を開催しました。
 快晴の中、五部門四十五チームの
 選手がたすきをつないで走りまし
 た。総合優勝は一般部の『豆の国』
 チーム(一時間二分五八秒)でした。
 各部門の上位は次のとおり。
 【地区の部】 古奈・堀之上A、四
 日町、第三ブロックA
 【一般の部】 豆の国、東京電力
 伊豆支社A、古奈・堀之上B
 【中学男子の部】 長岡中学校、
 大仁中男子A、葦中男子
 【中学女子の部】 大仁中女子A、
 葦中女子、大仁中女子B
 【小学生の部】 葦山走ろう会、大
 仁少年サッカークラブ、伊豆長岡AC
 なお、上位の結果タイムは市ホ
 ームページでも公開しています。

PHOTO ぎやらりー

1/18 なくそういじめ・暴力 人権擁護委員 新任者の抱負

人権擁護委員とは、国民の基本的
 人権が侵されることのないよう監視
 し、もし人権が侵された場合には救
 済への適切な処置をとるための法務
 局の常務委員で、市内に九人います。
 この日、市長から三期目の委嘱状
 交付を受ける小野間昌利さん(長岡)
 と、すでに沼津法務局より委嘱状を
 交付された一期目の人権擁護委員の
 杉山玉江さん(長岡)、高田幸子さん
 (下畑)が市長を訪ねました。
 小野間さんは「大役だが、いじめ
 や家庭内暴力の早期発見に努めてい
 きたい」、杉山さんは、先輩を見習っ
 て、人々の声に耳を傾ける委員にな
 りたい」、高田さんは、いろいろ教わ
 りながら、微力ではあるけどがんば
 っていきたい」と、それぞれの抱負
 を語りました。



写真左から小野間さん、杉山さん、高田さん

2/6~17 熱闘! パンの甲子園 第四回パン祖のパン祭



全国高校生パンコンテスト入賞者ら(写真上) 優勝した森さんの『よくばり富士山』(写真右)

日本のパン祖・江川垣庵公の功績
 を世に広める『第四回パン祖のパン
 祭』を、アクシスかつらぎをメイン
 会場に開催しました。
 会場では全国有名店のパン販売、
 輪投げパン、サイコロパン、親子パ
 ン教室やぬり絵抽選会などが催さ
 れ、来場者の人気を集めました。
 また、パン作りの甲子園として定
 着しつつある、全国高校生パンコン
 テストでは、応募二百三十一名の
 中から選ばれた十九人の高校生が、
 パン作りの情熱や技術を競い合いま
 した。厳正な審査の結果、見事今年
 の頂点に立ったのは、岩手県立盛岡
 農業高等学校二年・森まどかさんの
 作品『よくばり富士山』でした。

1/27 祝! 六十万入達成 長岡温水プール



60万人目の入場者となった小野寺さん(写真左)

長岡温水プール(プールサンゆう)
 が、入場者数六十万人を達成しまし
 た。六十万人目の入場者となったの
 はこの日、利用に訪れた小野寺さ
 子さん(土手和田)。セレモニーでく
 す玉を割り、望月市長から花束と記
 念品を受け取った小野寺さんは、以
 前は教室に通ったこともあるが、最
 近は体調を崩してあまり来ていな
 った。これを機に今後利用を続け
 ていきたい」と語りました。
 長岡温水プールは、伊豆スイムサ
 ポートが指定管理者となり、通常の
 利用以外にも水泳教室や腰痛・膝痛
 改善教室などを開催しています。一
 年中温かいプールで、皆さんも健康
 づくりしましょう。(8ページ参照)
 問合せ 長岡温水プール
 電話055(947)0176

2/13~14 今年の梅は八分咲き おおひと梅まつり

早春の訪れを知らせる『おおひと
 梅まつり』を、今年も大仁梅林と大
 仁神社境内で開催しました。梅林の
 梅は八分咲きで、ちょうど見頃を迎
 えていました。
 神社境内の庁屋では、例年の雅楽
 や神楽、尺八、大正琴、詩吟などに
 加え、津軽三味線も披露されました。
 会場では写生コンクールや梅お散
 歩ラリー、奉納俳句大会なども行わ
 れ、また梅林内で甘酒、境内で梅菓
 子や梅あんころ餅が、来場者に無料
 で振る舞われました。
 初日はあいにくの天候と寒さで来
 場者も少なめでしたが、雨もあつ
 た二日目は客足も回復し、二日間で
 計約千人が、大仁梅林の梅を楽しみ
 ました。



雨の中、来場者に甘酒を振る舞う中学生スタッフら